

医労連速報 '15春闘



2015年4月16日 No. 35

東京都台東区入谷1-9-5 日本医労連 tel 03-3875-5871



医療保険制度関連法案は撤回せよ!

国会前スピーチ集会に200名が結集

14日、医療制度改革関連法案の趣旨説明が衆議院厚生労働委員会で行われ、審議が始まりました。始まったばかりにもかかわらず、与党は23日に参考人質疑を行い、24日にも委員会採決の強行をねらっています。16日には「いのちまもるヒューマンチェーン会議」が国会前スピーチ集会を開催し、全国から200名が参加し、法案の撤回求めて行動しました。

スピーチ集会では、中野委員長の開会あいさつ、国会議員の激励あいさつに続き、リレートークでは森田書記次長が「病院給食の患者負担など絶対に許されない」など発言し、引き続き奮闘する決意を表明しました。

国民医療にかかわる重要法案にもかかわらず、審議入りと同時に20時間にも満たない審議時間で採決しようと強硬姿勢を見せています。地元国会議員への要請FAXなど、緊急の取り組みをお願いいたします。



4・15ファストフードグローバルアクション 最賃引上げを訴えて宣伝行動

4月15日、世界中の労働者が連帯し、最低賃金の引上げを訴えるファストフードグローバルアクション行動が取り組まれました。日本でも30都道府県・36都市で宣伝行動が行われ、日本医労連も全国組合本部・東京医労連とともに上野で宣伝行動を行いました。多くの外国人観光客もビラを受け取り、高校生も「600円台の時給でバイトしている。なんとかして!」と訴えてきました。